

結果の概要

～平成26年2月分～

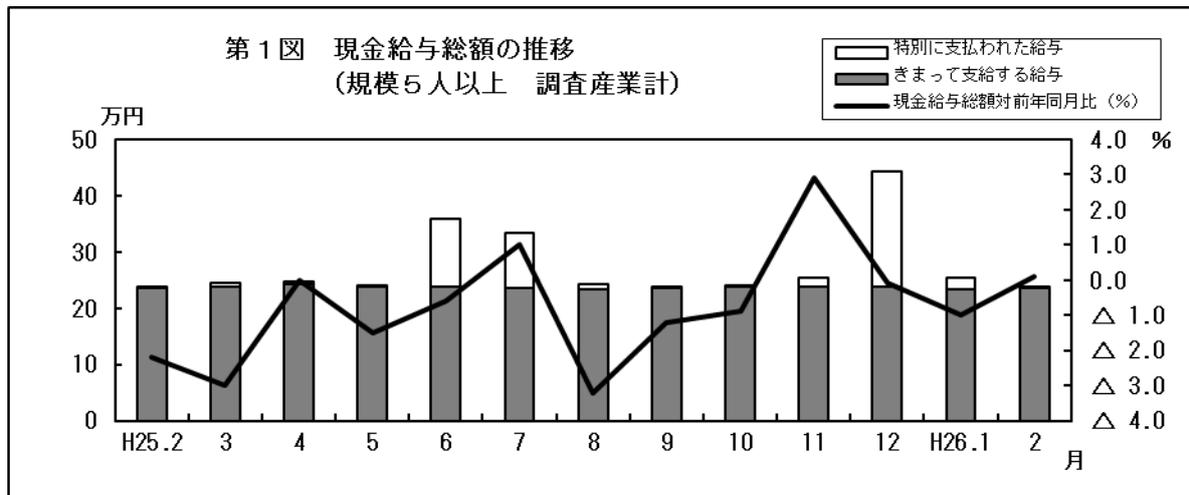
1 賃金の動き

2月分の調査産業計の1人当たりの月間現金給与総額は、236,808円となり、その指数は対前年同月比0.1%増（規模30人以上では、258,202円、増減無し）となった。（第1図、第1・2表）

また、きまって支給する給与（定期給与）は、235,128円、対前年同月比は増減無し（規模30人以上では、255,969円、0.1%減）であった。（第1・2表）

きまって支給する給与のうち所定内給与は、218,291円、対前年同月比は0.4%減（規模30人以上では、235,838円、0.4%減）であった。（第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者の現金給与総額は、329,088円（規模30人以上では、344,500円）、パートタイム労働者は、90,542円（規模30人以上では、101,278円）であった。（表20・21表）



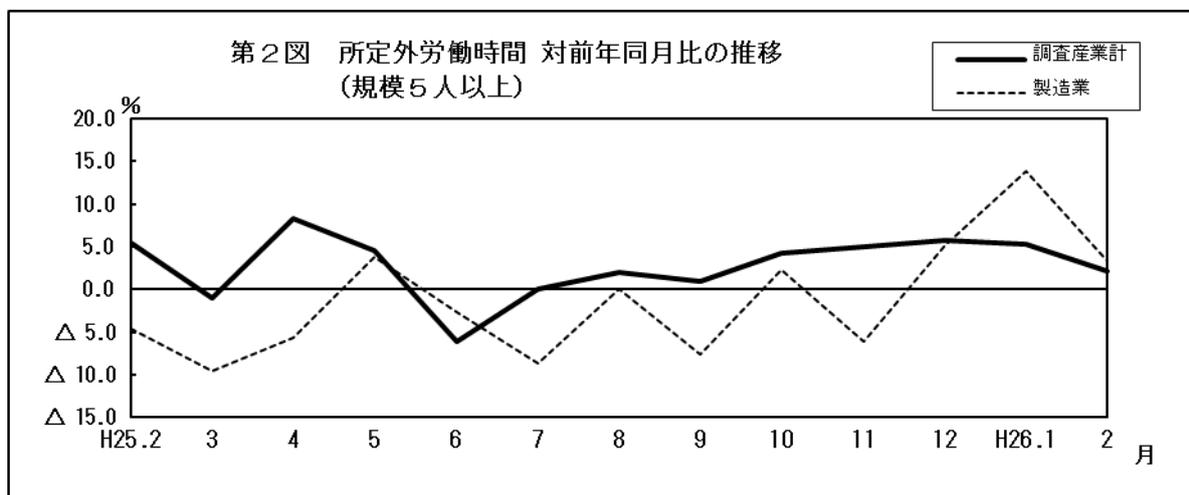
2 労働時間の動き

2月分の調査産業計の月間総実労働時間は、134.9時間、対前年同月比は1.3%減（規模30人以上では、138.5時間、0.9%減）となった。（第1・2表）

また、所定外労働時間は、9.9時間、対前年同月比は2.1%増（規模30人以上では、11.0時間、増減無し）であった。（第2図、第1・2表）

製造業の所定外労働時間は、15.1時間、3.4%増（規模30人以上では、15.8時間、18.0%増）であった。（第2図、第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者の総実労働時間は、166.6時間（規模30人以上では、163.8時間）、パートタイム労働者は、84.9時間（規模30人以上では、92.2時間）であった。（表20・21表）



3 雇用の動き

2月分の調査産業計の推計常用労働者数は、規模5人以上で2,023,118人、対前年同月比は増減無し（規模30人以上では、1,157,870人、対前年同月比は増減無し）となった。製造業では386,800人、対前年同月比は増減無し（規模30人以上では、274,313人、対前年同月比は0.3%減）であった。（第3図、第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者数は、1,242,526人（規模30人以上では、748,485人）、パートタイム労働者数は、780,592人（規模30人以上では、409,385人）となり、常用労働者中のパートタイム労働者の比率は、調査産業計で38.6%（規模30人以上では、35.4%）であった。（第1・2・20・21表）

